

(別紙4(2))

事業所名 グループホームもくせいの家

目標達成計画

作成日: 令和 2年 11月 20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	日中は施錠せず、自由に行き来できるようにする。具体的な外出希望がある場合には柔軟に対応する	限られた時間だけでも門扉の開放を実施し、気持ちの上での自由を表現する。	職員2名採用後実施。それまでも部分的に実施する。
2	66	職員は生き活きと働けている	ご利用者とも職員ともお互いに感謝尊敬しながら過ごしたい。また、専門性を担保し自信を持つようにしたい	現状休憩は取れ、多くは定時で帰宅、休日残業もないが、課題が残る①有休消化率を高める②研修を強化し専門性を持つ。最小限の目標を達成する。	1年
3	19	本人を共に支え合う家族との関係	ご家族が心配にならないよう、状況が常に把握できるようにコミュニケーションの機会を作る	①家族会の開催半年一回を目標に実施。②お便りの配布により顔の分かる関係作りを強化したい	3か月
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。